

Verizon

4G 通信のリーダーが、Operations Orchestration (OO) と Server Automation (SA) を活用して監査を自動化。

概要

Verizon Wireless は、米国で最大規模の信頼性の高い 4G LTE ネットワーク事業者で、2014 年の収益は 876 億米ドルです。

課題

革新的なマーケットリーダーである Verizon Wireless は、ネットワークの品質、ビジネスの機敏性、競争力、顧客重視の面を改善することに継続的に取り組んでいます。このため、IT Cloud Services (ITCS) グループには、コンプライアンスへのシームレスな対応と、社内のシステム管理者やアプリケーションチームへのコスト効率の良いサービスが求められています。ここ数年、Mapes 氏のツールサブグループは、PCI と SOX (サーベンスオクスリー法) のセキュリティ要件への準拠の自動化に注力してきました。これまで、システム管理チームは独自のスクリプトを書き、この時間と手間のかかるプロセス

「集約化と自動化が実現しました。人的エラーと作業の重複が減ったうえ、トラッキング、レポート、トレンドの把握ができるようになりました。プラットフォーム全体で、ビジネス上の価値を高めながら生産的にコンプライアンスを管理しています」

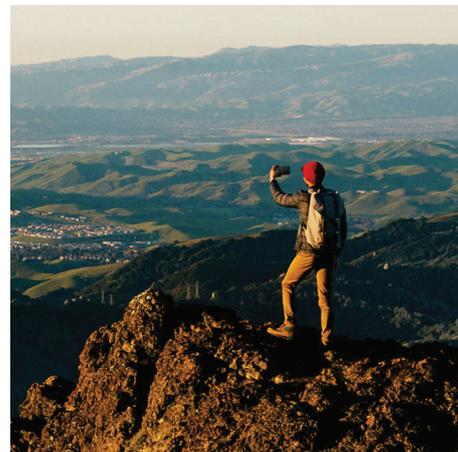
CHRISTOPHER MAPES氏

ITクラウドサービス担当技術スタッフ
Verizon

をチーム間で重複して実施していました。監査官やコンサルタントと頻繁に、長時間のやりとりをしていました。そのプロセスは非常に複雑だったため、すべてのシステムチェックを実施することは不可能でした。そのため、ランダムに選んだシステムサブセットについて、部分的なチェックをしていました。ビジネスの成長と機敏性が求められるなか、このような手作業を持続することはできなくなりました。

ソリューション

OpenText™ Operations Orchestration (OO)、OpenText™ Server Automation (SA)、OpenText™ Universal Discovery、Live Network を活用して、SA の機能を強化しました。OO により、IT のルーチン作業を自動化しました。OpenText™ は、Verizon の複数の OS と仮想化プラットフォームに、プラットフォームに依存しない柔軟性とスケーラビリティを提供しています。同社が使用しているのは、Network Automation、Network Node Manager i、OpenText™ LoadRunner、OpenText™ Site-Scope、OpenText™ Performance Manager、ProLiant サーバーです。現在 Storage Essentials の POC が進行中で、OpenText™ Operations Bridge と Operations Manager i (OMi) を導入する予定です。Verizon は、クラウドルーピングインシデントプロセス (CLIP) を活用して、OpenText™ のソリューション全体のプロセスを統合したいと考えています。同社は現在、Cloud Service Automation (CSA) と Server Automation によるプライベートクラウドの活用を進めています。



会社情報

業種

電気通信

所在地

米国

課題

Verizon Wireless は、ネットワークの品質、ビジネスの機敏性、競争力、顧客重視の面を改善することに継続的に取り組んでいます。

製品とソリューション

Data Center Automation
Server Automation
Operations Orchestration

成功ポイント

- + OO により、5 年間にわたって 3,500 万米ドル相当の効率性向上を達成
- + 9 か月かかっていた 10,000 台のサーバーへの Universal Discovery の導入を 6 週間に短縮
- + 標準化された自動プロセスにより、エラーや差異、作業の重複を排除
- + MTTR を数時間から数分、数秒にまで短縮

お問い合わせ

[OpenText の CEO、
Mark Barrenechea のブログ](#)



成果

OpenText™ の採用により、Verizon Wireless には以下のような成果がもたらされました。

- OO により、5 年間にわたって 3,500 万米ドル相当の効率性向上を達成
- 9 か月かかっていた 10,000 台のサーバーへの Universal Discovery の導入を 6 週間に短縮

Verizon は、OpenText™ のツールを使用することで継続的に以下のようなメリットを得ています。

- 一部のシステムチェックではなく、すべてのシステムチェックを四半期ごとに実行

- 標準化された自動プロセスにより、エラーや差異、作業の重複を排除
- MTTR を数時間から数分、数秒にまで短縮
- 毎月 8,000 ～ 9,000 フローの実行
- スケールメリットによるコストの削減
- IT スタッフの時間をより価値の高いプロジェクトに集中

詳細はこちら：

<https://software.microfocus.com/products>

www.microfocus.com/opentext